

第203回 教育研究評議会（臨時）議事要旨

日時 平成30年9月6日（木）13:30～14:08
場所 事務局第3会議室（4階）

- 議題1. 教育研究評議会における学長候補適任者の選考について（資料1）（資料席上配付）
報告事項1. 平成31年度農林水産学研究科設置に係る「事前伺い」の結果について（資料2）
報告事項2. 平成30年度高大接続改革に関する鹿児島大学トップセミナーの開催について
（資料3）
報告事項3. 鹿児島大学21世紀版薩摩藩英国留学生派遣事業「UCL 稲盛留学生」要項の一部改正について（資料4）
報告事項4. 鹿児島大学21世紀版薩摩藩英国留学生派遣事業「UCL 稲盛留学生候補者」選考委員会設置要項の制定について（資料5）
報告事項5. 平成30年度大学教育再生戦略推進費「大学の世界展開力強化事業～米国との大学間交流形成支援～」の採択について（資料6）

その他

[出席委員] 29名

前田学長

(理事) 島、平井、清原、高松、宮田

(副学長) 飯干、前田(雅)、馬場

(学部長等) 高津、藤内、上谷、藏脇、岡村、河野、米、宮脇、山崎、岩井、橋本、越塩、宮本、三角、夏越、本間、佐野、中原、靱井、鈴木

[欠席評議員] 5名

(学部長等) 今林、渡邊、甲斐、西、森

[オブザーバー]

伊牟田監事、石窪理事、前田(広)副学長、武隈副学長、橋口副学長

議事に先立ち、学長から、新任財務部長の紹介があった。

議題1. 教育研究評議会における学長候補適任者の選考について（資料1）（資料席上配付）

※最後に審議

最初に議題1の陪席は、オブザーバーの監事及び副学長並びに総務部関係職員のみとする旨説明があった。

引き続き、総務課長から、配付資料の確認が行われた。

(1) 推薦資格者名簿に関する異議等について（資料1-1）

学長から、本年5月25日付けの教育研究評議会議長名での「学長候補適任者の推薦に係る推薦資格者の名簿等について」の通知中の「2 推薦資格者名簿に関する異議の申出」について、期限までに教育研究評議会議長への推薦資格者名簿に関する異議の申出は特になかったことの説明があった。

(2) 推薦ユニットによる推薦について(資料1-2)

学長から、本年5月8日付け学長選考会議議長からの「学長候補適任者の推薦について」の通知を受けて、5月17日付け教育研究評議会議長名で「学長候補適任者の推薦について」の依頼通知をしたところ、8月28日の推薦期限までに、各推薦ユニットから2人以内の合計20人(うち3名は複数ユニットから推薦があったため実質15人)の推薦があったこと及び推薦人10人以上の連名による推薦人からの推薦はなかったことの説明があった。

また、「国立大学法人鹿児島大学教育研究評議会における学長候補適任者の選考に係る申合せ」の第7に基づき、提出された推薦の有効性について確認したところ、1ユニットあたり2人以内の推薦であること、被推薦者の推薦書、推薦理由書、略歴書が所定の様式に基づき作成提出されていることなどから、全て有効な推薦であることを確認したことの説明があり、このことについて教育研究評議会としても了承された。

(3) 学長候補適任者となる意思の確認書の提出依頼について(資料1-3)

学長から、学長候補適任者となる意思の確認書の提出依頼について諮られ、各推薦ユニットから推薦された者に対して、「国立大学法人鹿児島大学教育研究評議会における学長候補適任者の選考に係る申合せ」の第9に基づき、教育研究評議会が学長選考会議に推薦する学長候補適任者に選考された場合に被推薦者になることについての意思(承諾)を予め確認するため、資料3のとおり9月12日を提出期限として確認書(別記様式第5号)の提出依頼をすることの説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

(4) 教育研究評議会の開催通知について(資料1-4)

学長から、教育研究評議会の開催通知について諮られ、「国立大学法人鹿児島大学教育研究評議会における学長候補適任者の選考に係る申合せ」の第8において、教育研究評議会による学長候補適任者の選考のための教育研究評議会の開催日の1週間前までに、評議員に対し当該教育研究評議会の開催を通知する旨規定されていることから、教育研究評議会における学長候補適任者の選考(絞り込み)を行う9月20日開催の教育研究評議会(定例)の1週間前の9月13日に、資料1-4のとおり9月12日を期限とする確認書の提出結果一覧表を添えて通知することについて説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

(5) 学長候補適任者の選考について(資料1-5)

学長から、次回9月20日開催の教育研究評議会(定例)において選考された教育研究評議会における学長候補適任者5人に対して、資料1-5のとおり通知することについて諮られた。

通知の主な内容としては、以下のとおりで、審議の結果、原案どおり了承された。

- ・教育研究評議会から学長選考会議へ推薦する学長候補適任者の5人に選考されたことについて
- ・教育研究評議会から学長選考会議に推薦する際に必要な承諾書と所信表明書の提出の依頼
- ・学長候補者の選考手続の今後の予定等及びこれまでの経過についての周知

(6) 学長候補適任者の推薦について(資料1-6)

学長から、学長候補適任者の推薦について諮られ、9月20日開催の教育研究評議会(定例)において選考された教育研究評議会における学長候補適任者5人に対して、10月1日までに関係書類の提出を求め、提出された承諾書及び所信表明書を確認のうえ、教育研究評議会における最終的な学長候補適任者として、資料1-6のとおり当該学長候補適任者の氏名を記載したものに、必要書類(略歴書、承諾書、所信表明書)を添えて、推薦期限である10月5日までに教育研究評議会議長から学長選考会議議長宛に回答することについて説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

(7) 学長候補適任者の推薦に係る学長選考会議委員の補充について(資料1-7)

学長から、学長候補適任者の推薦に係る学長選考会議委員の補充について諮られ、教育研究評議会から学長選考会議への学長候補適任者が確定するのは、次回9月20日開催の教育研究評議会(定例)での選考結果によるが、次回学長選考会議が9月27日開催予定であり、もし教育研究評議会から選出の現学長選考会議委員が学長候補適任者になった場合には、学長選考会議委員を辞任しなければなら

ず、その場合には速やかに後任の委員を補充するように資料1-7のとおり6月21日付けで学長選考会議議長から予め依頼がされている旨資料に基づき説明があった。

各推薦ユニットからの推薦の段階において、教育研究評議会から選出の学長選考会議委員が6人含まれているので、当該委員が学長候補適任者として選任された場合は、次回9月20日開催の教育研究評議会（定例）で学長選考会議委員の後任補充の選考を行う旨の説明があった。

報告事項1. 平成31年度農林水産学研究科設置に係る「事前伺い」の結果について（資料2）

島理事から、平成31年度農林水産学研究科設置に係る「事前伺い」について、大学設置・学校法人審議会において審議が行われた結果、「設置報告書」の提出により設置が可能である旨文部科学省高等教育局から通知があり、「設置報告書」については、受理をもって学生募集活動が可能となることから、既に8月20日付けで提出済みである旨資料に基づき説明があった。

また、岩井評議員（農学部長）から、6月に大学設置・学校法人審議会から意見が有り、その対応のため2ヶ月間遅れる結果となったため、例年9月に実施している入学試験を11月初旬に行う旨報告があった。

報告事項2. 平成30年度高大接続改革に関する鹿児島大学トップセミナーの開催について（資料3）

清原理事から、平成30年度高大接続改革に関する鹿児島大学トップセミナーについて、山地弘起独立行政法人大学入試センター教授を講師に迎え、9月20日（木）に開催する旨資料に基づき説明があった。

報告事項3. 鹿児島大学21世紀版薩摩藩英国留学生派遣事業「UCL 稲盛留学生」要項の一部改正について（資料4）

馬場副学長から、鹿児島大学21世紀版薩摩藩英国留学生派遣事業「UCL 稲盛留学生候補者」選考委員会設置要項の制定に伴い、当該要項との整合性のため、鹿児島大学21世紀版薩摩藩英国留学生派遣事業「UCL 稲盛留学生」要項の一部を改正した旨資料に基づき説明があった。

報告事項4. 鹿児島大学21世紀版薩摩藩英国留学生派遣事業「UCL 稲盛留学生候補者」選考委員会設置要項の制定について（資料5）

馬場副学長から、当該事業に係る協定の締結を終了したことから、鹿児島大学21世紀版薩摩藩英国留学生派遣事業「UCL 稲盛留学生」要項の規定に基づき、「UCL 稲盛留学生候補者」選考委員会設置要項を作成した旨資料に基づき説明があった。

報告事項5. 平成30年度大学教育再生戦略推進費「大学の世界展開力強化事業～米国との大学間交流形成支援～」の採択について（資料6）

馬場副学長から、平成30年度大学教育再生戦略推進費「大学の世界展開力強化事業～米国との大学間交流形成支援～」の採択（内定）について通知があり、既に補助金内定調書を提出し、今後、9月中に交付内定通知がなされ、それを受けて交付申請書を作成し、その後正式に交付決定される旨資料に基づき説明があった。

その他

なし

次回の教育研究評議会（定例）は、9月20日（木）14時45分からの開催となった。